



被疑者国選弁護報告書【即決同意事件】

(書式4-2 H29.10.30版)

弁護士 一般・スタッフ (登録番号 ) 提出日 年 月 日

被疑者	氏名				
	事件番号	年	号	選任日	年 月 日
	罪名				
処分結果等	処分日(解任日):	年	月	日	法テラス使用欄
	処分の種類	<input type="checkbox"/> 公判請求( <input type="checkbox"/> 即決裁判申立 ) * 起訴状を入手されている場合は、写しを添付ください。 起訴後の事件番号 年( )第 号 罪名 起訴後の裁判所 地方・簡易裁判所 支部(担当部 ) <input type="checkbox"/> この事件が先行事件の追起訴事件である。			
	<input type="checkbox"/> 解任	(理由) 刑訴法第38条の3第1項第( )号			
通訳の有無 通訳人費用	<input type="checkbox"/> 有 (詳細は別紙「通訳料請求書」の通り)				<input type="checkbox"/>
遠距離接見等・出張	<input type="checkbox"/> 有 (詳細は別紙「旅費等請求書」に記載)				<input type="checkbox"/>
訴訟準備費用	<input type="checkbox"/> 有 該当する項目にチェックしてください。(要疎明資料添付) 総額 _____ 円 * 郵送料・振込手数料は含みません。 * すべての項目において、疎明資料として、次の①及び②の添付が必要です。 ① 領収書の写しその他支出した額がわかるもの ② 支出にかかる文書の事件との関連性を明らかにするもの <input type="checkbox"/> 診断書の作成料 <input type="checkbox"/> 弁護士会照会(23条の2)手数料 <input type="checkbox"/> 行政機関が発行する証明書の発行手数料				<input type="checkbox"/>
接見状況等	<input type="checkbox"/> 被疑者との接見又は打合せを行った。 日時: 月 日 午前・午後 時 分 * 接見の場合は、要疎明資料添付。 場所:				<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 電話交通のみを行った。				
	<input type="checkbox"/> 1回	日時:	月 日 午前・午後 時 分	場所:	
	<input type="checkbox"/> 2回	日時:	月 日 午前・午後 時 分	場所:	
<input type="checkbox"/> 3回	日時:	月 日 午前・午後 時 分	場所:		
<input type="checkbox"/> 被疑者との接見、電話交通及び打合せを行わなかった。				枚	

\*なお、ご記入いただきました個人情報、日本司法支援センターにおいて管理し、日本司法支援センターにおける国選弁護関連業務に使用する他、総合法律支援法・同施行規則及び契約約款に基づき、日弁連、所属弁護士会、関係機関等に情報を提供することがあります。また、被疑者・被告人から請求があった場合、同様に情報提供する場合がありますので、予めご了承ください。

\* 提出にあたっては、報告書提出期間(請求できるようになった日から土日祝日・12/29~1/3を除く14日)を確認し、提出期限に遅れないよう御留意ください。報告書の提出が遅れた場合には、報酬等をお支払いできなくなることがあります。